

## 第2回国史たちの対話の可能性円卓会議

# 「蒙古襲来と13世紀のモンゴル帝国のグローバル化」

### インフォパック（会議案内）

このインフォパック（会議案内）、は第2回国史たちの対話の可能性円卓会議のスケジュール、発表、宿泊、飲食、空港からのアクセスや視察（遠足）などについてお知らせします。

◇ **お願い**ー7月20日（木）までに下記の情報を送ってください。

送り先：[kokushi@aisf.or.jp](mailto:kokushi@aisf.or.jp)

1. お名前（カタカナ\*）と生年月日（国内旅行保険をかけるため）  
\*カタカナ表記がわからない方は、アルファベット表記。
2. 小倉駅に到着予定日時と出発予定日時
- 3A. 飛行機を使う方はEチケットと領収書のコピー（写真・スキャン画像）をメール添付で送ってください。
- 3B. 飛行機を使わない方は、ご自宅から最寄りの新幹線駅名を教えてください。  
（国内旅費1万円に加えて最寄りの新幹線駅⇄小倉駅の往復交通費をお支払いします）
4. 日本に銀行口座のある方は振込先口座の情報（交通費などを事前に振り込みます）  
（日本に銀行口座のない方は、会場にて現金でお支払いします）
5. 食べ物の制限（アレルギー他）
6. 緊急連絡先（携帯番号、携帯メールアドレスなど）
7. その他、主催者側に伝えたいこと

- 本会議は、「国史たちの対話の可能性」という趣旨に則って、8月7日（月）16:00の開会から10日（木）朝まで、全部の食事とホテルを主催者側で用意します。可能な限りお付き合いいただきますようお願いいたします。食事宿泊が不要な場合は、その日時を7月20日までに必ずご連絡ください。

#### 【会議日程】

8月7日（月）：16:00 開会、基調講演（北九州国際会議場）、夕食会  
8月8日（火）：（全日）論文発表（北九州国際会議場）、夕食会  
8月9日（水）：（午前）全体討議、（午後）見学会（夕食会を含む）  
8月10日（木）：朝食後解散

※詳細は次ページ以後をご参照ください。

#### 【会議場】

北九州国際会議場2階国際会議室  
<http://convention-a.jp/kokusai-kaigi/>

#### 【宿泊】

JR九州ホテル小倉  
<http://www.jrk-hotels.co.jp/Kokura/index.php>

## ■ 発表について

- ・ 発表はひとり 20 分です。
- ・ 同時通訳の準備ため、事前に提出いただいた論文以外に発表原稿を用意する方、パワーポイント等の視覚資料を使用する方は、そのデータを、8月4日（金）までに、渥美財団事務局宛て（[aisf-office@aisf.or.jp](mailto:aisf-office@aisf.or.jp)）お送りください。その後の差し替えは、当日も含めて行いませんのでご了承ください。
- ・ 発表に使用するのはWindowsのコンピューターで、パワーポイントとアクロバットPDFが搭載されています。それ以外のソフト（動画ソフトなど）を使用する場合は事前にご相談ください。
- ・ 発表に使う会議室ではインターネットに接続できません。
- ・ 会議場に使用できるコピー機はありませんので、参考資料を紙で配布したい方は予め参加者数分60部をコピーしてご持参ください。

## ☆約定質問について

- ・ 発表者全員にひとつの論文の質問を担当していただきます。
- ・ 質問は2分以内で、必ず担当する論文の内容に関することだけに絞ってください。
- ・ ご自分の担当は、次のページの8月8日のスケジュール表をご覧ください。
- ・ 担当する論文は下記リンクからダウンロードしてご覧いただけます。

## ☆オンラインの資料や印刷物について

- ・ 本会議に関する資料や論文の最新版（日中韓3か国と対応）は、下記よりダウンロードできます。  
<http://www.aisf.or.jp/sgra/research/kokushi/2017/8049/>
- ・ 参加者全員に、3カ国語に対応した論文を纏めた予稿集を、参加受付時にお渡しします。
- ・ 報告書は会議終了後に「SGRAレポート」として纏め、3カ国語で発行します。論文は8月31日までに修正して最終稿をお送りいただきます。全体討議はテーブル起こしから編集し、発言者に校正をお願いします。発行は半年～1年後になります。

## ■会議のスケジュール<資料1スケジュール表参照>

8月7日（月）到着、開会、基調講演、夕食会

### （1）北九州市（小倉駅）までの行き方

#### 【福岡空港から】

- 高速バス
  - ・ 小倉まで乗り換えなし。
  - ・ 所要時間は約1時間40分。
  - ・ 大人片道1230円、往復・ペア乗車券は2210円
  - ・ 国際ターミナル前のバス停留所4から。
- 地下鉄とJR在来線または新幹線
  - ・ 国際線で着いた場合は、無料の連絡バスで国内線ターミナルへ。所要時間は約15分。
  - ・ 地下鉄で博多駅まで行き、JRに乗り換えて小倉へ
  - ・ 所要時間は地下鉄とJR在来線で約80分、地下鉄と新幹線で約30分です。
  - ・ 片道 地下鉄260円、JR1290円、新幹線（自由席）2110円。

#### 【北九州空港から】

- 空港バスで小倉駅へ 所要時間は約40分 片道620円

(2) JR九州ホテル小倉

小倉駅東口より徒歩1分。チェックインは15:00から可能ですので、会議場へ向かう前にチェックインを済ませることをお勧めします。また、飛行機の便の都合上、前泊が必要な方はご相談ください

<http://www.irk-hotels.co.jp/Kokura/index.php>

(3) 北九州国際会議場

小倉駅東口より徒歩5分。2階の国際会議室に、16:00までにお集まりください。

<http://convention-a.jp/kokusai-kaigi/>

(4) 16:00 北九州国際会議場国際会議室に集合

16:00 開会セッション[司会：李恩民（桜美林大学）]

開会挨拶	今西淳子（渥美国際交流財団）
趣旨説明	三谷博（跡見学園女子大学）
基調講演	葛兆光（復旦大学）
自己紹介	参加者全員

(5) 19:00～ 夕食会（於：リーガロイヤルホテル）

8月8日（火）  
論文発表@北九州国際会議場

9:00 第1セッション [座長：村和明（三井文庫）、彭浩（大阪市立大学）]

	発表者	演題	質問者
1	四日市康博（昭和女子大学）	モンゴル・インパクトの一環としての「モンゴル襲来」	趙 阮
2	チョグト（内蒙古大学）	アミルアルホンと彼がホラーサーンなどの地域において行った2回の戸籍調査について	エルデニバートル
3	橋本雄（北海道大学）	蒙古襲来絵詞を読みとく	李 命美

10:40 休憩

11:00 第2セッション [座長：徐静波（復旦大学）、ナヒヤ（内蒙古大学）]

4	エルデニバートル（内蒙古大学）	モンゴル帝国時代のモンゴル人の命名習慣に関する一考察	四日市 康博
5	向正樹（同志社大学）	モンゴル帝国と火薬兵器	チョグト
6	孫衛国（南開大学）	朝鮮王朝が編纂した高麗史書にみえる元の日本侵攻に関する叙述	金 甫桃

12:40 昼食

14:00 第3セッション [座長：韓承勳（高麗大学）、金キョンテ（高麗大学）]

7	金甫光（嘉泉大学）	日本遠征をめぐる高麗忠烈王の政治的狙い	チェンドルジ
8	李命美（ソウル大学）	対蒙戦争-講和の過程と高麗の政権をめぐる環境の変化	孫 衛国
9	チェンドルジ（モンゴル社会科学院歴史研究所）	北元と高麗との関係に対する考察 - 禡王時代の関係を中心に-	張 佳

15:40 休憩

16:00 第4セッション [座長：金範洙（東京学芸大学）、李恩民（桜美林大学）]

10	趙阮（漢陽大学）	14世紀におけるモンゴル帝国の食文化の高麗への流入と変化	橋本 雄
11	張佳（復旦大学）	「深簷胡帽」考：蒙元とその後の時代における女真族帽子の盛衰史	向 正樹
	質疑応答		

18:00 夕食（観山荘別館）

8月9日（水）

全体討議 @ 北九州国際会議場、見学会

9:00 全体討議セッション [司会/まとめ：劉傑（早稲田大学）]

論点整理	趙珖（韓国国史編纂委員会）
全体討議	
総括	三谷博（跡見学園女子大学）

午後見学会

12:30 会議場出発（車中弁当）

元寇記念館

生の松原元寇防塁跡

太宰府

皿倉山頂上(BBQ)と夜景

20:40 小倉駅着

8月10日（月）出発

- ホテルをチェックアウトして、気を付けてお帰りください。

\* \* \* \* \*

#### ■連絡事項

◇ 食事

- ・ 朝食は部屋代に含まれています。ホテルチェックイン時に朝食券が配られます。
- ・ 食事の時には必ず名札（ID）をつけていてください。
- ・ 食事や健康に関して特別なリクエストがありましたら渥美財団スタッフに事前に伝えてください。

◇ 便利な情報

- ・ 服装はクールビズをお願いします。ネクタイと上着は不要です。
- ・ ホテルではWi-Fiが無料で使えます。
- ・ 北九州国際会議場のパブリックスペースでは無料Wi-Fiが使えます。

- ・ 日本の電圧は 100V です。コンセントの形は右図をご参照ください。
- ・ 8月の天気は非常に暑いです。こまめに水分の補給を心掛けてください。
- ・ 緊急時の病院での治療費は先払いとなりますので、予備のお金を持っておくことをお勧めします。

◇ 大きな地震が発生した場合

- ・ あわてて外に飛び出さないでください。
- ・ 落下物から身を守ってください。
- ・ 非常放送、あるいは係員の案内に従い冷静に行動してください。
- ・ 避難するときはエレベーターを使用せず、階段を使用してください。
- ・ エレベーターに乗っているときは、全ての階のボタンを押して、停止した階で降りてください。
- ・ 予め避難経路を確認しておいてください。

◇ 緊急時連絡先

8月7日～10日の緊急連絡先：電話またはショートメッセージは **090-3963-1855** まで、Email は [kokushi@aisf.or.jp](mailto:kokushi@aisf.or.jp) までお願いします。

(公財) 渥美国際交流財団事務局

Email: [aisf-office@aisf.or.jp](mailto:aisf-office@aisf.or.jp)

Tel: +81-3-3943-7612

Fax: +81-3-3943-1512

	2017年8月7日(月) プレ・セッション	2017年8月8日(火) セッション	2017年8月9日(水) 全体討議	2017年8月10日(木) 解散
9:00	宿泊：JR九州ホテル小倉 <a href="http://www.jrk-hotels.co.jp/Kokura/index.php">http://www.jrk-hotels.co.jp/Kokura/index.php</a> check in time 15:00 ※参加者は16:00に国際会議場に集合	<b>【1】 9:00~10:40 (座長：村和明、彭浩)</b> 発表者：四日市 康博 (質問者：趙 阮) 発表者：チョグト (質問者：エルデニバートル) 発表者：橋本 雄 (質問者：李 命美)	<b>【全体討議】</b> 司会進行/まとめ 劉傑 論点整理 趙珖	朝食後チェックアウト check out time 10:00
10:00		休憩	全体討議	
11:00		<b>【2】 11:00~12:40 (座長：徐静波、ナヒヤ)</b> 発表者：エルデニバートル (質問者：四日市 康博) 発表者：向 正樹 (質問者：チョグト) 発表者：孫 衛国 (質問者：金 甫枕)		総括 三谷博
12:00		昼食@国際会議場レストラン	<b>【見学会】</b> 12:30 会議場発 (車中弁当) ↓ ↓ 元寇記念館 ↓ ↓ 生の松原元寇防塁跡 ↓ ↓ 太宰府 ↓ ↓ 皿倉山頂上(軽食) と夜景 ↓ ↓ 20:40 小倉駅着	
13:00				
14:00		<b>【3】 14:00~15:40 (座長：韓承勲、金キョンテ)</b> 発表者：金 甫枕 (質問者：チェレンドルジ) 発表者：李 命美 (質問者：孫 衛国) 発表者：チェレンドルジ (質問者：張 佳)		
15:00		休憩		
16:00		<b>【開会】 16:00~19:00 (司会：李恩民)</b> 挨拶/趣旨説明 三谷博 基調講演 葛兆光 参加者自己紹介 夕食@リーガロイヤルホテル		<b>【4】 16:00~18:00 (座長：金範洙、李恩民)</b> 発表者：趙 阮 (質問者：橋本 雄) 発表者：張 佳 (質問者：向 正樹) 質疑応答 夕食@観山荘別館
17:00				
18:00				
19:00				

※オレンジは同時通訳付きのセッション